

令和3年度当初予算(要求ベース)の概要

令和3年1月15日に発表した要求ベースの予算概要は次のとおり。

1 予算要求額

(単位：億円)

区 分	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 当初要求額 B	増減額 B - A	増減率 (B - A) / A
一 般 会 計	(5,692) 7,465	(5,702) 7,597	(10) 132	(0.2%) 1.8%
特 別 会 計	4,538	4,201	△ 337	△7.4%
企 業 会 計	212	201	△ 11	△5.3%

() は一般財源

2 歳入見込み

現時点における令和3年度の歳入見込みは以下のとおり。

(単位：億円)

区 分	令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 見込額 B	増減額 B - A	増減率 (B - A) / A	
一 般 財 源	県 税	2,414	2,272	△ 142	△5.9%
	うち 法人関係税	560	440	△ 120	△21.4%
	地方消費税	729	736	7	1.0%
	その他の税目	1,125	1,096	△ 29	△2.6%
	地方消費税清算金	872	850	△ 22	△2.5%
	地方譲与税	348	245	△ 103	△29.6%
	地方特例交付金	10	11	1	10.0%
	地方交付税等	1,920	2,192	272	14.2%
	うち 地方交付税	1,632	1,700	68	4.2%
	臨時財政対策債	288	492	204	70.8%
そ の 他	46	43	△ 3	△6.5%	
小 計	5,610	5,613	3	0.1%	
特 定 財 源	国庫支出金	780	983	203	26.0%
	県 債	561	509	△ 52	△9.3%
	そ の 他	432	403	△ 29	△6.7%
	小 計	1,773	1,895	122	6.9%
合 計	7,383	7,508	125	1.7%	

3 一般会計予算の状況

区 分	令和2年度当初予算額	令和3年度予算(要求ベース)
歳出要求額 A	7,465 億円	7,597 億円
歳入見込み B	7,383 億円	7,508 億円
差 額 A-B	82 億円	89 億円

- ・差額については、財政調整基金の取崩しにより対応予定
令和2年度2月補正(通常分)後の財政調整基金残高 約130億円

4 主な増減要因

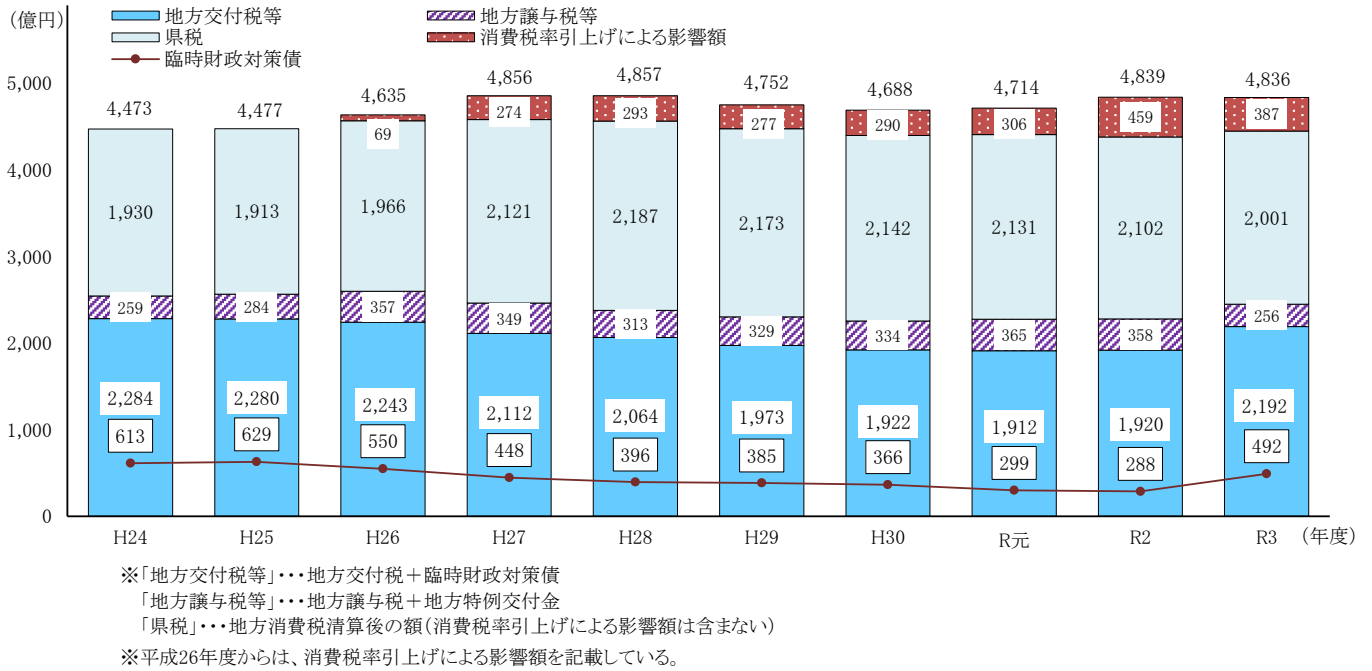
【歳 出】 132億円増

- 義務的経費
 - ・人件費
退職手当や共済費の減などにより、前年度比1.5%、約29億円の減
 - ・社会保障関係費
介護給付費負担金や後期高齢者医療費の高齢化に伴う自然増などにより、前年度比2.1%、約22億円の増
- 一般行政経費
新型コロナウイルス感染症への対応などにより、前年度比23.6%、約264億円の増
- 投資的経費
 - ・公共事業等費
防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策に基づく事業の終了や、警察本部庁舎の完成などにより、前年度比9.9%、約74億円の減
 - ・災害復旧事業費
豪雨災害発生直後から行ってきた災害復旧事業の進捗により、前年度比13.7%、約10億円の減

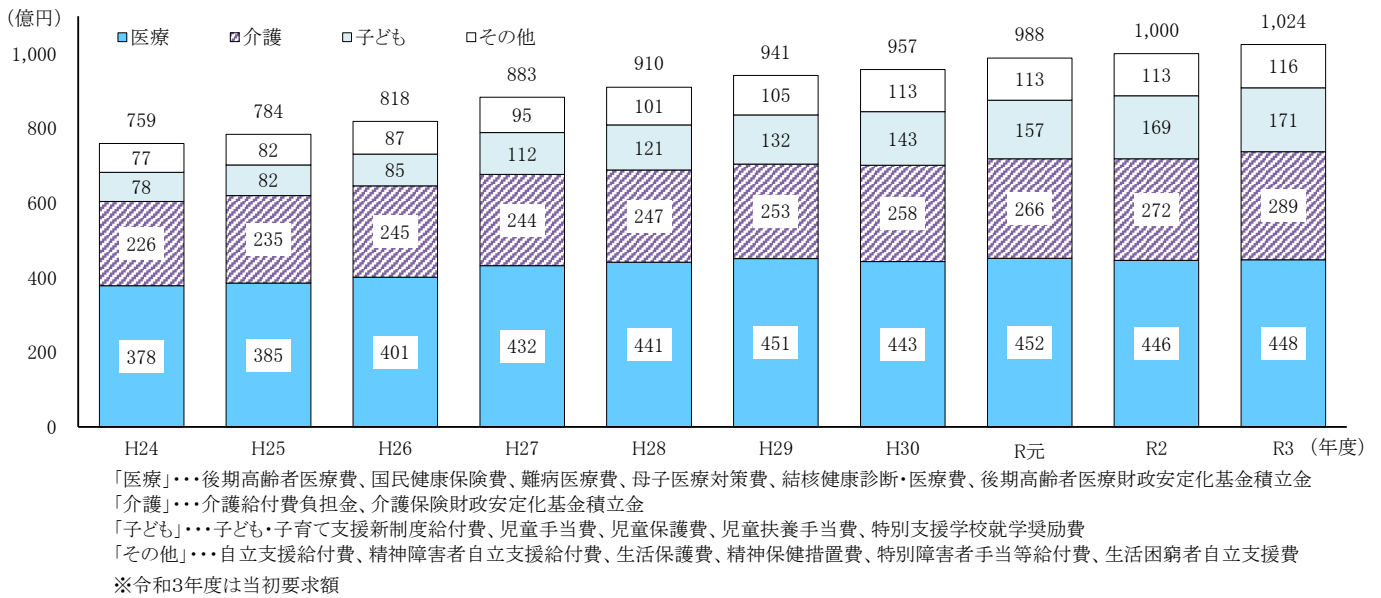
【歳 入】 125億円増

- 県税
法人関係税については、感染拡大の影響等による企業収益の減、法人税割の交付税原資化などにより、前年度比21.4%、約120億円の減
その他の税目は、個人県民税について、感染拡大の影響等による給与所得の減などにより、前年度比4.2%、約21億円の減
- 地方消費税清算金
感染拡大の影響等による消費や輸入の減により、前年度比2.5%、約22億円の減
- 地方譲与税
感染の拡大の影響等による企業収益の減などにより、前年度比29.6%、約103億円の減
- 地方交付税等
令和3年度地方財政対策の内容や、県税をはじめとした歳入の状況などを踏まえて見込んでおり、前年度比14.2%、272億円の増
- 国庫支出金
新型コロナウイルス感染症への対応などにより、前年度比26.0%、203億円の増

(参考1) 地方一般財源総額の推移 (当初予算ベース)



(参考2) 社会保障関係費 (当初予算、一般財源ベース) の推移



(参考3) 一般会計県債残高の推移

